

アシストユーザー会

ソリューション研究会レポート

2019年度

東日本・中日本・西日本
分科会発表会

2019年度に活動した分科会の集大成となる発表会。2月4日(火)東日本を皮切りに2月6日(木)中日本、2月7日(金)西日本と順次開催されました。昨今、情報システム部門を取り巻く課題を多角的なアプローチで捉えた各研究のポイントと、結果をご報告します。



渾身のプレゼン！「分かりやすさ」を重視？！

試行錯誤しながら成果報告書にまとめあげた研究内容を、いかに聞き手に分かりやすく伝えられるかが発表会を成功に導くカギ。プレゼンの説得力を増すロジカルな構成も必要になります。東日本で9つ、中日本で5つ、西日本で4つ発表した分科会の中から、誌面の関係で以下9つだけご紹介します。

東日本

「働き方改革」成功の指標

働き方を変えるのはツールや制度ではなく、人。仮想会社を舞台にディベート形式の議論から3つの成功の指標「縦型から横型へ」「視座の差を埋める」「根気と対話」を導きました。

東日本

RPA導入の課題

RPAの「人材育成」「運用方法」にフォーカス。RPA人材の増加により業務部門・情報システム部門双方にメリットが生まれ、より付加価値の高い仕事へシフトできると結論。

東日本

運用のあるべき姿（A）

ITシステム運用業務の自動化の段階によって発生する課題を「技術的課題」「組織的課題」「遵法的課題」に分類し、各々の課題と解決の方向性を提案しました。

東日本

近年の開発手法・開発ツールの考案

開発手法・ツールは時代と共に変化し、令和時代に必要なモノは「知識・マインド・制度」の3つの観点。この研究結果をアイスブレイク+寸劇形式で聞き手に体感してもらいました。

東日本

運用のあるべき姿（B）

若手社員でもできる内部・外部ナレッジの作成方法と活用のポイントを寸劇で表現。『AIチャットボット』など具体的な手法を検証し、情報システム部門の負荷軽減を研究しました。

中日本

創造しよう! 新ビジネスモデル（A）

10のビジネスモデルを考案後、シニアに社会参加や健康維持を促すアプリを企画。その発表記者会見を想定し、サービス提供企業からのプレゼン、記者からの質問形式で発表しました。

中日本

創造しよう! 新ビジネスモデル（B）

上場企業を会員とし身元保証や所属企業別開示ブロックを実現する、恋活・婚活のための新マッチングアプリを提案。社員には出会いの場、企業側には離職率改善をもたらし、皆をハッピーに。

西日本

RPA導入の課題

RPA導入の道のりを、モクテッキー、ヒアリ（ング）などの敵を倒すことによりレベルアップするロールプレイングゲーム風に楽しく紹介。導入時に必要となる実用的な7つ道具も共有しました。

西日本

情報活用におけるKPIの求め方

情報活用の専門家と、情報活用がうまくいかない企業に分かれ、情報活用モデル（P現象→Dデータ→I情報→K知識→W知恵）と成功要因とのマトリックスを体系的に解説しました。



会長からのご挨拶

本業に従事しながらの研究活動は、大変なご負担であることは言うまでもありません。しかし、この活動は様々な課題を抱える他社の生の声に触れることができる貴重な機会であり、また絶好のプロジェクトマネジメント実践の場でもあります。15年間にわたる私の経験から、このことは自信を持って申し上げることができます。新たに得た知識やスキルだけではなく、ともに苦労したメンバーとの交流も、今後の財産にしてください。お疲れ様でした!

西村 成一郎 氏
2019年度
ソリューション研究会 会長



最優秀賞を受賞された分科会の皆さん、おめでとうございます!!

東日本



中日本



西日本



情報システム部門のあるべき姿

あるべき姿を追求するために「あってはならない姿」を病気に例えて、オタワ憲章の8つの条件に当てはめて、具体的な症状と治療法を論じている視点が面白い。言いたいことも伝わりやすかった。そのアイデアを高く評価。

創造しよう！新ビジネスモデル（B）

この新ビジネスモデルは、従来B2Cマーケット対象であった婚活ビジネスをB2Bに当てはめた点が画期的である。報告書や発表のまとめ方もストーリー性があり結論を楽しみにさせる。分析結果をリンクキャンバスにまとめた点も高く評価した。

RPA導入の課題

RPA未導入や導入に苦労している企業への有用性が非常に高い。表面的にはなく事例をもとに課題を分析している点を評価。また概念を伝えるだけに終わらず、具体的なテンプレートや業務の取りまとめ例も作っている点は素晴らしい。



各地区最優秀賞は、発表会と報告書両方の評価で決められました。

2019年度成果報告書 <https://www.ashisuto.co.jp/corporate/user/solution-group/> (パスワード: **soldoc**)

▶ URLページの右バナー(分科会成果報告書)をクリックしてください。

懇親会で 最後の乾杯！

歓喜と悔しさと、悲喜こもごもの懇親会でした。落伍者なく全員参加型で進められたことを何よりも誇りにする分科会も。この1年間の苦労を共有できるのは分科会の仲間だけ！一番の成果は、一生付き合える仲間を得たことに違いありません。

